

第4章 重点プロジェクト

望ましい環境像の実現に向けて、本市の地域特性や課題などを踏まえ、重点的かつ計画的な展開を図っていく必要がある重点プロジェクトを推進します。

1. 再生可能エネルギーの利用推進

太陽光などを活用した再生可能エネルギーの利用を推進し、カーボンオフセット制度等と連携した新たな施策を検討します。

2. バイオガスプロジェクトの推進

生ごみ等を活用したバイオガスプロジェクトを推進し、資源循環型社会システムの構築を目指します。

3. EV普及によるまちづくりの推進

EV（電気自動車）普及によるまちづくりを進め、本市の温室効果ガス排出量の約42%を占める運輸部門の削減対策を推進します。

4. 生物多様性の保全

「生物多様性地域戦略」を策定し、生物多様性を保全することにより、健全で恵み豊かな自然環境を将来の子どもたちに継承します。

5. 環境保全活動のネットワークの構築

「かごしま環境未来館」を中心として、市民・事業者・市民活動団体など、さまざまな活動主体とネットワークを構築し、協働・連携しながら環境保全活動を推進します。

第二次鹿児島市環境基本計画 重点プロジェクト

プロジェクト名	1 再生可能エネルギーの利用推進
主管課	再生可能エネルギー推進課
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○既存施策の継続・推進 <ul style="list-style-type: none"> 太陽光発電システムの公共施設への率先的な導入 住宅用太陽光発電システムの設置補助 グリーン電力証書制度 ○新たな施策の検討・推進 <ul style="list-style-type: none"> 風力や小水力などの公共施設への導入 風力や小水力などの市民・事業者への導入促進策検討
現状と課題	<p>【現状および実績等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○太陽光発電システムの公共施設への率先的な導入 メガソーラー発電所計画に基づき、公共施設へ太陽光発電設備の設置を推進している。 平成25年度末現在の累計実績 65施設 1669.4kW ○住宅用太陽光発電システムの設置補助 住宅用太陽光発電システムを設置する市民に対して、補助金の交付を行っている。 平成25年度末現在の累計実績 設置件数：9,253件 出力総計：37,290kW ○風力や小水力などの再生可能エネルギーの導入促進策検討 再生可能エネルギー導入促進研究会を設置し、民間活力を活用した再生可能エネルギーの利用推進に向けた取組の具現化策を検討するための基礎的な調査・研究を行った。 ○風力や小水力などの公共施設への導入 25年度は、小水力発電の導入可能性調査を行った。 26年度は、風力発電導入の可能性のある公共施設を選定し、風況調査を実施している。
	<p>【課題等】</p> <p>○国においては、九州電力を含む5電力会社において、接続申込みの回答保留が実施されたこと等を踏まえ、エネルギー基本計画において示された再生可能エネルギーに関する方針を具体化するための必要な措置の在り方等について検討が進められており、国や九州電力の考え方を踏まえた取組を進める必要がある。</p>
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ○太陽光や風力などの再生可能エネルギーの導入促進策検討 再生可能エネルギー導入促進研究会による提言（25年度）及び国や九州電力において検討が進められている再生可能エネルギー導入に対する考え方を踏まえ、本市が取組むべき方向性や具体的取組を掲げる「再生可能エネルギー導入促進行動計画」を策定するとともに、これに基づき年次的に事業を実施していく。

第二次鹿児島市環境基本計画 重点プロジェクト

プロジェクト名	2 バイオガスプロジェクトの推進
主管課	南部清掃工場
現状と課題	【現状および実績等】
	<p>(これまでの検討経過)</p> <p>21年度 有機廃棄物等の再利用に関する調査業務 22年度 バイオマスエネルギーシステム導入可能性調査業務 23年度 バイオガス導入可能性調査業務 24年度 バイオガス施設整備基本計画策定</p> <p>(25年度事業内容)</p> <p>24年度に策定したバイオガス施設整備基本計画の詳細検討を行った。</p>
	<p>【課題等】</p> <p>○処理対象物の効率的・安定的な確保 ○南部清掃工場焼却設備更新基本計画との調整</p>
今後の方向性	南部清掃工場焼却設備更新と一体的な整備に向け、取り組んでいく。

第二次鹿児島市環境基本計画 重点プロジェクト

プロジェクト名	3 EV普及によるまちづくりの推進
主管課	再生可能エネルギー推進課
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○カーシェアリングの導入 ○インフラの整備 ○EV購入時の補助 ○公用車への率先導入
現状と課題	【現状および実績等】
	<ul style="list-style-type: none"> ○EV購入時の補助 EVの普及促進により、自動車使用に伴う温室効果ガス排出量の削減を図ることを目的に、EVを購入した市民・法人へ補助を行っている。 ・補助額：15万円/台 ・補助件数：23年度：26台、24年度：52台、25年度：58台 ○公用車への率先導入 「鹿児島市環境対応車導入指針」に基づき、公用車等を環境対応車に切り替える一環として、電気自動車の導入を図っている。 ・導入台数：23年度：4台、24年度：3台、25年度：5台 ○充電インフラの整備 25年度：かごしま環境未来館へ、急速充電器を整備した。
	【課題等】
	EVの普及にあたっては、本体車両価格が、年々下がりつつはあるが、依然、高額であり、ガソリン車に比べ航続距離が短い。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ○EV購入時の補助 国等の助成制度の状況やEVの普及状況を踏まえ、補助制度の見直しを検討する。 ○公用車への率先導入 引き続き導入を図っていく。 ○充電インフラの整備 民間における設置状況を注視しながら、電気自動車等の普及状況や環境未来館での利用状況を踏まえ、対応する。

第二次鹿児島市環境基本計画 重点プロジェクト

プロジェクト名	4 生物多様性の保全
主管課	環境保全課
主な取組	鹿児島市生物多様性地域戦略の策定
現状と課題	<p>【現状および実績等】</p> <p>本市の生物多様性の保全及び持続可能な利用に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、生物多様性基本法第13条の規定に基づき、鹿児島市生物多様性地域戦略の策定に取り組んだ。</p> <p>策定に当たっては、次の会議等を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鹿児島市環境審議会 ・生物多様性地域戦略策定委員会（庁内関係課） ・かごしま市生物多様性を語る会（市民ワークショップ） ・生物多様性地域戦略策定にかかる専門家会議（有識者） ・パブリックコメント手続（9月／素案） <p>【スケジュール】</p> <p>平成24年度 生物多様性地域戦略骨子の作成 平成25年度 生物多様性地域戦略の策定 平成26年度 生物多様性地域戦略の推進</p>
	<p>【課題等】</p> <p>地域戦略において、生物多様性の保全上の課題として次の6つを整理している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開発などによる生息環境の消失 2. 人との関わりで形成された里地里山の機能の損失 3. 環境汚染や地域外からやってきた生き物による影響 4. 気温の上昇や環境変化による影響 5. 生活様式の変化による影響 6. 情報不足による影響
今後の方向性	<p>平成25年度に生物多様性地域戦略を策定し、生物多様性の保全等に関する施策を総合的かつ計画的に推進する。</p> <p>地域戦略は、2021年度（平成33年度）を対象期間とし、2021年度目標の実現に向け、次の3つの基本方針に沿って取組を進めることとしている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生物多様性を支える自然環境を保全・創造する 2. 生物多様性を支える人を育む 3. 生物多様性を支える社会のしくみを整える

第二次鹿児島市環境基本計画 重点プロジェクト

プロジェクト名	5 環境保全活動のネットワークの構築
主管課	環境協働課
現状と課題	<p>【現状および実績等】</p> <p>地域における環境学習や環境保全活動を推進していくため、地域で環境保全活動に取り組む市民団体や事業者と協働して各種事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域まるごと 共育講座 平成25年7月17日～平成26年3月16日（全25講座） ○環境活動発表交流会 平成25年7月7日（会場：かごしま環境未来館） ○地域まるごと環境フェスタ in 喜入 平成25年10月5日（会場：観光農業公園「グリーンファーム」） <p>※サテライト登録団体 44団体（H26. 3.31現在） ※環境未来館登録団体 27団体（H26. 3.31現在）【重複登録有】</p>
	<p>【課題等】</p> <p>今後も、サテライト等との協働した講座やイベントを開催していくなかで、ニーズの把握を引き続き行い、それぞれのニーズに合わせた支援の展開が必要である。そして、環境未来館から多くの方に、各団体の活動や取り組みについて情報発信をしていかなければならない。25年度は、未来館内展示スペースを利用して、各団体を紹介する企画展を行ったほか、「かごしま環境未来館サテライトガイドブック」の作成し、公共施設等へ配布を行った。</p>
今後の方向性	<p>サテライト等と協働した環境学習やイベント等を開催し、地域における環境保全活動を促進するとともに、各団体間のネットワーク構築をさらに充実したものとし、地域におけるサテライト協働イベントを旧5町地域を主に今後も開催していきたい。</p>